

学校だより

【学校教育目標】「自ら考え、共に学び合う子の育成」

文責 近藤 卓

「校長先生、こっちこっち」子どもたちが、手招きしながら私を呼んでいます。近づいてみると、「ほら、あれ」と嬉しそうに池の方を指さします。指さす方を見みると、木の枝にモリアオガエルの卵がぶら下がっていました。自然に囲まれた弘道小学校ならではの風景に感動するとともに、梅雨の訪れを感じました。雨の日が続きますが、子どもたちの明るい笑顔は私たちの心を晴れやかにしてくれます。



修学旅行「平和の学び」

5月15日（木）から16日（金）の1泊2日、6年生は修学旅行に行ってきました。

1日目は、広島平和記念公園や資料館で平和について学びました。メモを取りながら真剣に学ぶ姿が見られました。



広島市内のホテルで1泊し、2日目は、日本三景のひとつ安芸の宮島に行きました。浅瀬の入り江にそびえ立つ厳島神社の大鳥居は大迫力でした。そして、午後からは、お楽しみの鷺羽山ハイランドです。ジェットコースターや観覧車などに乗り、おおいに楽しんでいました。

2日間を通して、あいさつやお礼などがしっかりできており、最高学年として自覚ある行動がとれていました。子どもたちにとって、最高の思い出になったようです。



自然学校「自然からの学び」

5月19日（月）から23日（金）に、5年生は自然学校に行ってきました。今年度から出石町の弘道小、福住小、小坂小、小野小と、但東町の合橋小、資母小の6校連合で



実施することになりました。兔和野高原で野外炊飯やキャンプファイヤーをしたり、円山川公園でカヌー・カヤック体験をしたりしながら4泊5日を過ごしました。学校に帰ってきた子どもたちの表情からは、出発前と比べて逞しさを感じました。





人権文化創造活動支援事業「なかよし学級」

弘道小学校では、「仲間とともに学習活動に取り組み、自らを高めていこうとする心を育てる」「さまざまな立場の人との交流を通じ、お互いを認め合い、よりよく生きていこうとする豊かな人権感覚と感性を育てる」「同和問題をはじめとするあらゆる偏見や差別の解消への意欲と実践力（生きる力）を育てる」ことを目的に、



交流会準備の様子

「なかよし学級」を実施しています。人権とは、「人が人として、社会の中で自由に考え自由に行動し、幸福に暮らすための権利」です。全ての人が生まれながらにもっている大切な権利です。なかよし学級では、この人権について学んでいきます。



開級式の様子

金曜日の放課後に活動しています。参加の募集は年間を通じて行っていますので、ご希望があればいつでも学校にご連絡ください。



土曜チャレンジ学習「弘道わくわくクラブ」

土曜チャレンジ学習「弘道わくわくクラブ」は、「地域ぐるみで地域の子どもの育てる」「地域の豊かな社会資源や自然を生かした地域の子どもの育てる」「地域行事等の参加を通じてふるさとを愛する子どもを育てる」を目的とし、弘道わくわくクラブ運営委員会主催により実施されています。

6月7日（土）に1回目が行われ、「卓球」「お寺に行ってみよう」「日本舞踊」「クッキング」「小物づくり」「季節の折り紙」「有子探検隊」の講座に分かれて、それぞれが活動を楽しんでいました。

講師、PTA、弘道コミュニティ協議会の皆さま、ありがとうございます。



日本舞踊体験



有子探検隊



小物づくり

季節の生け花（6月）

学校支援ボランティアの方々が、玄関に花を生けてくださっています。今回は「紫陽花（あじさい）」です。いつも本当にありがとうございます。

